

# 平成29年度 産業経済部長「政策宣言」達成状況

産業経済部長 杉 浦 実

## ○ 平成29年度重要事業

事業名	企業団地適地調査
目 標	昨年度の調査において選定した新規及び既存企業団地の拡張候補地の中から、開発可能な産業用地の選考を行った上で、都市計画マスタープラン等への位置付けや開発に向けた各関係機関との協議を行い、新たな産業用地の確保に取り組みます。
年度末達成状況	企業団地適地本調査において、適地の現況調査、関係機関との協議を踏まえ、庁内調整会議を実施し、整備方針の決定・基本計画の策定を行い、3月議会において、報告を行いました。
自己評価	整備方針の決定、基本計画の策定を議会に報告し、今後早期事業実施に向けて、企業誘致に努めます。

事業名	観光推進計画の策定
目 標	新湊大橋の開通や北陸新幹線開業により、本市の観光を取り巻く状況は日々変化しています。こうした状況を踏まえ、より魅力ある観光地としての確立を目指し、更なる交流人口の増加や新たな賑わいの創出を図り、地域経済を活性化するため、射水市観光・ブランド戦略プランを継承する新たな観光振興計画を策定します。
年度末達成状況	本市の観光に対する課題を踏まえ、「認知度の向上」、「魅力度の向上」、「受入体制の整備」の3つの基本戦略を盛り込むとともに、「懐かしさと新しさの中に、食・景観・文化の魅力を満喫できるまちを目指して」を基本目標とした「射水市観光振興計画」を策定しました。
自己評価	本計画を推進するためには、関係団体等が、一層連携・協力していくことが重要であると考えています。「知る」、「訪れる」、「滞在する」、「消費する」の観点から、数値目標を設定しており、PDCAサイクルにより、進捗状況や成果を点検し、施策を進めます。

事業名	純射水産サクラマスの販路拡大
目 標	本年4月に初出荷を迎えた純射水産サクラマスの全国展開を目指し、今後も県内、首都圏等で開催される物産展や展示会でのPRに努め、射水ブランドとしての定着を図ります。また、本市がサクラマスの一大産地となるよう、関係機関との連携強化を進めます。
年度末達成状況	本年度4月にJR西日本と販売及び養殖・育成に関する調査研究等について連携協定を締結し、併せて販路の拡大に努めました。 また、首都圏及び県内、市内で開催された展示会や物産展、県人会等に参加し「いみずサクラマス」のPRに努め射水ブランドの定着を図りました。

自己評価	陸上養殖のため寄生虫が付きにくく新鮮なまま安全・安心な魚として生で食べられる「高付加価値サクラマス」となっており、JR西日本等の出荷先からも「美しい身色で甘みがあり、生で食べられる」と好評を得ています。
------	---